

令和 3 年度第 4 回庁議提案 審議・**報告**・その他

提出 日：令和 3 年 5 月 2 5 日

担当部・課：復興政策部地域振興課〔内線 4 2 4 3〕

| | |
|--|--|
| ①件 名 | |
| 石巻市地域おこし協力隊制度の拡充について | |
| ②施策等を必要とする背景及び目的（理由） | |
| <p>【背景】 これまで、地域おこし協力隊員の受入れに当たっては、試用期間等を設けずに面接のみで採用してきたため、受入事業者との信頼関係構築が課題となっていたほか、受入事業者が求める活動内容と隊員が想定していた活動内容との相違により、本格的な活動を開始するまでに相当の時間を要していた。</p> <p>また、これまで受入事業者が行う事業に取り組む隊員を募集してきたが、少子高齢化や人口減少により多くの地域課題が発生しており、これらに取り組む若い人材が求められている。</p> <p>【目的】 委嘱する前に受入事業者及び隊員希望者の信頼関係の醸成と委嘱後の活動内容の充実を図るため、令和 3 年度より地方財政措置されることになった最大 3 ヶ月間の「地域おこしインターン」の仕組みを導入するもの。</p> <p>また、これまで実施してきた地域課題の解決に向けて取り組む受入事業者のもとに有能かつ意欲ある人材を受け入れる「右腕型」に加えて、新たに本市の課題に対して自らが取り組む「地域課題提案型」の隊員を募集し、地域おこし協力隊員の拡充を図るもの。</p> | |
| ③根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性 | |
| <p>【根拠法令】 地域おこし協力隊推進要綱（平成 2 1 年 3 月総行応第 3 8 号） 石巻市地域おこし協力隊設置要綱（平成 2 9 年 3 月告示第 1 4 8 号） 石巻市地域おこし協力隊活動費補助金交付要綱（平成 2 9 年 3 月告示第 1 4 9 号）</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：有・無〕 第 6 章 地域の個性が輝き融和するまち 第 1 節 地域の風土に根ざした魅力や資源を守り育てる 1 個性ある地域をつくる</p> <p>【〔個別計画との整合性〕】 石巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略 基本目標 3 絆と協働の共鳴社会をつくる （イ）地方移住・地元定着の推進</p> | |
| ④提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。） | |
| 平成 2 9 年 4 月 | 石巻市地域おこし協力隊設置要綱及び石巻市地域おこし協力隊活動費補助金交付要綱の制定 |
| 平成 3 1 年 4 月 | 隊員の転出地の条件緩和 |
| 令和 2 年 4 月 | 会計年度任用職員制度の導入（隊員の活動に要する経費に係る段階的な特別交付税措置の上限額の引上げ） |
| 令和 3 年 3 月 | 地域おこし協力隊推進要綱の一部改正（地方財政措置の拡充） |
| 4 月 | 石巻市地域おこし協力隊設置要綱及び石巻市地域おこし協力隊活動費補助金交付要綱の一部改正（転出元要件の見直し、活動費補助金の増額） |
| 5 月 | 総合計画実施計画裁定（令和 3 年度） |
| ⑤主な内容 | |
| <p>1 地域おこしインターンの導入 隊員希望者が、受入事業者のもとで最大 3 ヶ月間、地域おこし協力隊の実務に従事することを通じ、地域おこし協力隊本体への応募につながる取組を新たに導入するもの。 地域おこしインターンとして委嘱し、報償金として 1 活動日当たり 1 2, 0 0 0 円を支給する。</p> | |

【委嘱までの流れ】

- ①受入事業者の募集 → ②隊員の募集 → ③地域おこしインターンの実施(最大3ヶ月間) →
④面接の実施 → ⑤地域おこし協力隊として委嘱(期間:最大3年間)

2 地域おこし協力隊「地域課題提案型」の導入

少子高齢化に加え東日本大震災による人口流出が加速し、人口減少により多くの地域課題が発生している中、これらの課題を自らの提案等で解決できる若い人材を首都圏等から受け入れ、地域の活性化を図るもの。

募集人数 3人

報酬 199,500円/月額

活動費補助 2,000,000円/年額

取り組んでもらいたい地域課題例

- ・中心市街地活性化 ・シティプロモーション(移住促進) ・一次産業の活性化 等

⑥実施した場合の影響・効果(財源措置及び複数年のコスト計算を含む。)

【影響・効果】

地域おこしインターンを実施することにより、本委嘱前に、隊員希望者と受入事業者間の信頼関係構築及び受入事業者の活動内容を確認・共有でき、本委嘱直後から本格的に活動することが可能になることで、地域おこし活動の充実が見込まれる。

また、「地域課題提案型」を追加することにより、隊員希望者の増加が見込まれ、移住・定着の促進が図られる。

【市の財政の負担】 令和3年度(6月補正分)

地域おこしインターンに係る経費(報償費、委託料) 5,310千円(1人当たり885千円)

地域おこし協力隊「地域課題提案型」に係る経費(報償費、損害保険料、補助金)

9ヶ月分 9,950千円(1人当たり3,317千円)

財源 一般財源(特別交付税措置)

⑦他の自治体の政策との比較検討

- ・県内22市町村で地域おこし協力隊を導入している。

⑧今後の予定及び施行予定年月日

令和3年6月 市議会第2回定例会 6月補正予算提案

6月 石巻市地域おこし協力隊活動費補助金交付要綱の一部改正
(施行予定年月日:令和3年7月1日)

7月 市ホームページ等へ掲載し隊員を募集

⑨その他